

◆運輸業界が取り組むエコドライブ推進のための情報交流壁新聞 エコドライブ通信

2009年春発行／あおぞら財団／河北地域エコドライブ推進研究会

広がれ！エコ・安全ドライブ

「業務に活かします」

～続・運行管理者交流会を開催～

2008年10月8日(水)、大阪府トラック総合会館で「エコ・安全ドライブ講習会」を開催。40人が参加しました。講師は堀内武徳氏。講義では、ドライバーが主体となって安全運転に取り組みることによって、事故防止・コスト削減・燃費向上などが達成できると、また、そうした取り組みを経営者や運行管理者がいかにサポートすべきかということ、データや動画を駆使して具体的に説明しました。



河北支部6地区 エコ安全ドライブ講習会

2008年11月21日、西淀川運輸協議会が開催した講習会には、約30人が参加しました。参加者の一人、足立正伸さん(阪



神石油株式会社)は「ドライバーの腕ひとつで収益が左右する」という話は新鮮で良かった。規制緩和前の状況は聞いてはいるが実際にはよくわからなかったが、データも使って説明して頂き理解することが出来た」と話しています。2009年2月7日には、北摂運輸協議会が池田市民文化会館で講習会を開催しました。



がんばれ！



緑ナンバーから白ナンバーへ
～コープおおさか病院で講習会～

人と環境にやさしいまちづくりに向けて「私からできること」体験してみませんか
2008
サイクル&エコカーニバル
――池田市、(社)大阪府トラック協会河北支部、あおぞら財団などが主催する2008サイクル&エコカーニバルが2008年11月9日、池田市の宣真高等学校で開かれ1500人の市民が楽しい1日を過ごしました。



トラック協会の餅つきには、つき上がりを待つ長蛇の列ができ、トラック綱引きには大きな歓声が上がりました。

エコドライブは、「1石4鳥」の効用。

- (1) 燃費が向上するので、燃料費が節約できます。
- (2) 環境がよくなります。
- (3) 安全運転にもつながります。
- (4) 「地球のこころ」家族のこころをより考えるエコドライブとして、子どもたちにも誇れます。

エコ・安全ドライブ実践記

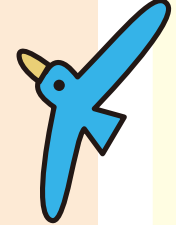
事故・行政処分ゼロ／燃費も40%改善



株式会社つばめ急便 石原 修 社長

全社をあげたコスト削減の取り組みが「エコ」に結びついた。4年前はあまり知られていなかったエコドライブ

に参加して全社で40%の燃費改善ができ、事故も行政処分もゼロが続いている。燃料高騰で帳消しにはなったがやっていてよかった。がんばって減らしたCO₂が「取引」できるような仕組みがあればもっと広がるのではないかと。車種別に目標を決めて取り組み、半年ごとに優良者に表彰している。



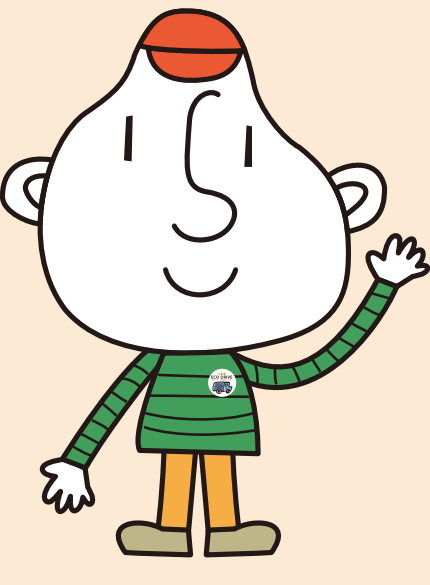
●がんばったところが評価されるしくみを！

吉本英雄氏(大阪府トラック協会河北支部長)の話

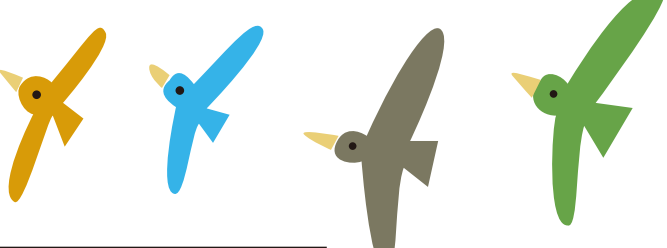


3年前から初めたエコドライブの取り組みでは、大阪大学やあおぞら財団の協力で大きな成果を上げることがで

きた。「エコ」が叫ばれるなか、全国の先陣を切ったわれわれが、どのように継続していくかが問われている。燃料代の高騰は収まったものの、不況に加えてNOxPM法による車種規制や1月からスタートした大阪府の流入規制など、事業をとりまく環境は極めて厳しい。エコドライブは、燃料節減だけでなく



事故を減らし経営も変えた。これからは、「エコ」でがんばったところがちゃんと評価されるしくみが必要だ。



発行・問い合わせ先

(財)公害地域再生センター(あおぞら財団)
TEL:06-6475-8885
FAX:06-6478-5885
Email aozora@ecodriver.info
ホームページhttp://www.ecodriver.info
協力:河北地域エコドライブ推進研究会、
(社)大阪府トラック協会